

# 讃美歌史年表

■讃美歌の流れ	■聖歌の流れ（きよめ派）	■その他の歌集	■聖書翻訳の流れ	■教会の出来事	■日本の出来事
				来日宣教師 1859 （ヘボン、S.R.ブラウン、フルベッキ）	日米和親条約 1854 日米修好通商条約 1858
◇明治元年◇1868.1.25				バラ宣教師来日 1861 日本最初のプロテスタントの受洗者 1865 日本語による最初の礼拝 1866 （祈祷、十戒、聖書、奨励）	桜田門外の変 1860.3 維新政府成立 1867
第一回宣教師会議の席上、最初の日本語の讃美歌が紹介される （「エスワレヲ愛シマス」「ヨキ土地アリマス」）				日本基督公会（横浜公会）設立 1872.3 第一回宣教師会議 1872.9	切支丹禁制高札撤去 1873
各教派別に讃美歌集を編纂				奉教趣意書 1876 日本基督一致教会 1877	
『新撰讃美歌』1888.5 [譜附改訂版] 1890.12（奥野昌綱、松山高吉、植村正久、オルチン） （日本組合教会と日本基督一致教会による讃美歌集）			『新約聖書』1879（N.ブラウン） 『新約聖書』1880 （ヘボン、S.R.ブラウン、奥野昌綱、松山高吉、他） 『旧約聖書』1888 （ヘボン、フルベッキ、松山高吉、植村正久、他）		大日本帝国憲法発布 1889.2 教育勅語渙発 1890.10
福音同盟会において各派共通讃美歌の出版を全会一致で可決				福音同盟会 1890.4 バックストーン宣教師来日 1890.11	
	『救の歌 Songs of Salvation 改訂譜附』1900.7（笹尾鉄三郎） 『基督教福音唱歌』1902（三谷種吉）				日清戦争 1894
『讃美歌』1903.11（別所梅之助、マクネア）					日露戦争 1904
『讃美歌 第二編』1909.12（明42）（日曜学校用）	『リバイバル唱歌』1909.5（中田重治）				
◇大正元年◇1912.7.30				『改訳新約聖書』1917.10（グリーン、松山高吉、別所梅之助、他）	◇大正元年◇
◇昭和元年◇1926.12.25					◇昭和元年◇
『讃美歌』1931（由木康、別所梅之助、木岡英三郎）	『リワイバル聖歌』1932（中田羽後）				満州事変 1931
『興亜讃美歌』1943				日本基督教団成立 1941.6（昭16）	宗教団体法 1939-45 太平洋戦争 1941-45
『讃美歌』1954.12（由木康、小泉功）	『聖歌』1958（中田羽後） 『インマヌエル讃美歌』1965（中田羽後）			『口語訳聖書』新約1954.4 旧約1955.4	
『讃美歌 第二編』1967 『ともにうたおう』1976				『新改訳聖書』新約1965.11 旧約1974-76	
◇平成元年◇1989.1.8				『新共同訳聖書』1987	◇平成元年◇
『讃美歌21』1997					
	『新聖歌』2001.6.20 『聖歌 総合版』（和田健治）2002	『ひむなる』2001.6.1 インマヌエル			
		『新生讃美歌』2003.7 バプテスト 『みことばをうたう』2006.3.26 改革派 『希望の讃美歌』2006.3.27 セブンスデー 『聖公会聖歌集』2006.11 聖公会			